

# 2

## 飼い主に守ってほしい5か条

動物を飼うことは、動物の命を預かることです。動物が快適・健康に暮らせるようにするとともに、社会や近隣に迷惑を及ぼさないようにする責任があります。人と動物が共に生きていける社会の実現には、飼い主のモラルとマナーが必要です。

### 1

#### 動物の習性等を正しく理解し、最後まで責任をもって飼うこと

動物はそれぞれその種類に応じた生態、習性、生理をもつ、人とは違う生き物です。飼い始める前から正しい飼い方などの知識をもち、飼い始めたら、動物種に応じた適切な飼い方をして健康・安全に気を配り、最後まで責任をもって飼いましょう。なお、野生動物を飼う場合は、十分な注意が必要です。



### 2

#### 危害や迷惑の発生を防止すること



糞尿や毛、羽毛などで近隣の生活環境を悪化させたり、公共の場所を汚さないようにしましょう。また、動物の種類に応じてしつけや訓練をして、人に危害を加えたり、鳴き声などで近隣に迷惑をかけることのないようにしましょう。